

正保だより

努力点特集号 2

名古屋市立正保小学校

今年度は、「言葉の感覚を養う学習指導～言語を習得する学習の工夫と家庭学習との連携を通して～」というテーマで、学校努力点を進めています。今号では、今年一年の学校努力点の取り組みである漢字学習を中心に活動の様子を紹介します。

新出漢字を正しく読み書きできるドリル学習の工夫

「指書きタイム」では、「1、2、さーん」と声を出しながら、漢字の筆順を指先と口を使って覚えめました。人差し指と舌は、人間の中で最も神経が集まっている部分であると言われています。そのため、書き順を声に出し、机に人差し指の腹をグッと押さえつけながら、指書きをすると様々な五感・神経を使うことができるので、漢字が覚えやすくなります。ご家庭でも、漢字を覚える時に、「書き順を声に出しながら、指書きをするといいよ」と声を掛けていただけるとありがたいです。

また、漢字練習帳に何度も書くよりも手軽に漢字の学習を進められるので、お子さんが家庭学習で何をすればよいか悩んでいる様子であったら、「漢字の指書きに取り組んでみたら」とアドバイスをしていただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。



新出漢字を覚えよう!

1

1分読みタイム

①音・訓読み ②文例 ③熟語

1分間で何問読めるかな?

🕒

2

指書きタイム

①書き順を見て ②字を見て ③目を閉じて

ポイント
人差し指の腹を使おう! 書き順を声に出そう!

✍️

3

えんぴつ練習

①ドリルに練習 ②ノートに練習

①ドリルに練習
②ノートに練習

✏️

4

空書きチェック

①対面チェック ②目かくしチェック

①対面チェック
②目かくしチェック

👀

【新出漢字を学習する流れについて】



【漢字学習を進めている様子】

この一年を振り返って

コロナ禍でもより学習効果の高い授業ができるよう、各学年で工夫して取り組んでいます。

どのような状況においても、「凡事徹底」「継続は力なり」です。「当たり前のこと」を当たり前に行い、ひたむきに続けていく」ことこそが、成長につながると信じ、今後も取り組みを充実・継続させていきたいと思えます。

ご家庭でも同様に、課題や家庭学習などの取り組みにご協力いただければ幸いです。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。